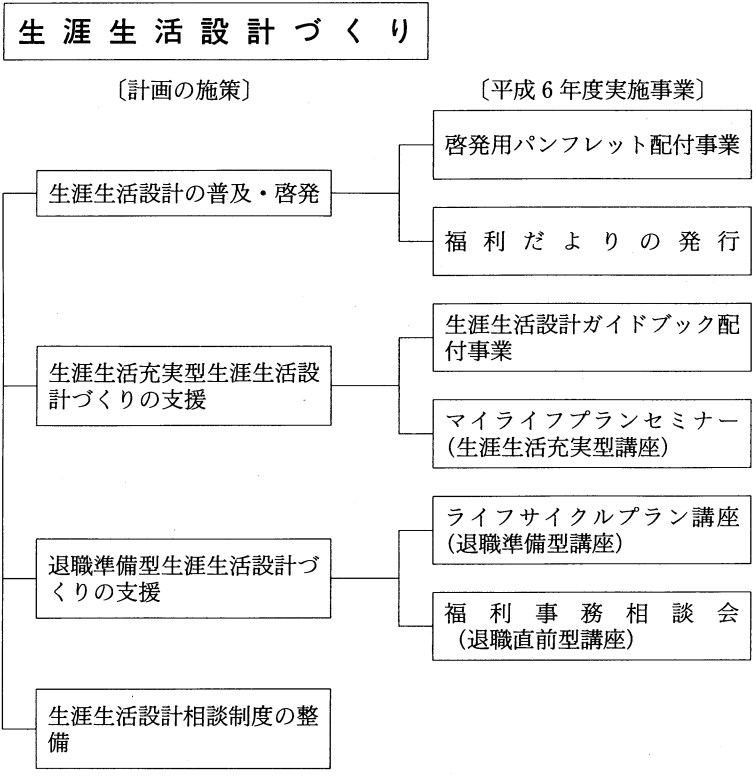


5 推進計画の施策

(1) 生涯生活設計づくり

教職員が在職中から退職後までを通じて、充実した活力ある人生を実現していくためには、教職員自らが主体的に「いきがい」「健康」「資産」等各般にわたる生涯生活設計を確立することが不可欠です。

このため、教職員自らが生涯生活設計の必要性を認識し、さらには自らが設計しそれを実現することができるよう、次のような施策を進めます。



生涯生活設計表 タイトル 生涯青春プラン

分野	期すること	平成 年齢																			
		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15										
健康	禁煙・節酒・ゴルフ	毎日1万歩目標																			
生	仕事	専門の生物学のスキルアップ	専門教科授業に生かすためパソコンに取組む																		
		自主勉強会に参加																			
余暇	・つり ・バドミントン ・写真	つり	バドミントン																		
		写真の勉強																			
家庭	・自分史作成 ・おむすび	・入学祝(-郎)	・就職(月子)																		
		点字の勉強																			
地域社会活動	ボランティア活動 野外観察指導 点字の勉強	点字の勉強																			
		野外観察のサカシ主催(ボランティア活動の実践)																			
経済生活	計画的出費	←大学(月子)→																			
		←高校→←大学(-郎)→	←(-郎)・大学入試(-郎)→																		
その他	スローガン	←自己承認の時代→																			
		←新生活の時代(60歳)→																			



マイライフプランセミナー(本年度から、生涯生活充実型講座)



ライフサイクルプラン講座(退職準備型講座)

マイライフプランセミナーでは上のようなライフプランづくりを実習